

あ
翔

あめつちほしそらやまかはみねたに
くもきりむろこけひといぬうへすゑ
アメツチホシソラヤマカハミネタニ
クモキリムロコケヒトイヌウヘスエ
天地星空山川峰谷雲霧室苔人犬上末
安以宇衣於加幾久計己左之寸世曾太
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZabcdefghijklmnopqrstuvwxyz
0123456789,.!?*

41Q / 57H

或暁つた冬の日暮である。私は
横須賀発上り二等客車の隅に腰
を下して、ぼんやり発車の笛を
待っていた。とうに電燈のついた
客車の中には、珍らしく私の
外に一人も乗客はいなかった。
外を覗くと、うす暗いプラット
フォームにも、今日は珍しく送
りの人影さえ跡を絶つて、唯、送
檻に入れられた小犬

30Q / 40H

或暁つた冬の日暮である。私は
横須賀発上り二等客車の隅に腰
を下して、ぼんやり発車の笛を
待っていた。とうに電燈のついた
客車の中には、珍らしく私の
外に一人も乗客はいなかった。
外を覗くと、うす暗いプラット
フォームにも、今日は珍しく送
りの人影さえ跡を絶つて、唯、送
檻に入れられた小犬

49Q / 54H